

VISION 2030

「知の森」

3つの目標

総合知で未来社会を創生する大学と
なるために3つの目標を掲げます。

目標 01

「知の拠点」の構築

世界水準の高度な教育・研究を推進し、
多様な専門知の育成とそれらの知を
有機的に連携させた総合知の活用により、
大阪と世界の発展に資する
「知の拠点」となります。

目標 02

社会課題への挑戦

教育・研究の多様性を推進し、
ステークホルダーと協働しながら、
社会課題の解決に向けた
イノベーションに挑戦します。

目標 03

持続可能性への貢献

総合知を活用した持続可能な都市・大阪の
実現とその世界への発信を通じて、
環境、医療・健康、食糧、エネルギー、
人口問題など、地域から世界規模の
課題解決に貢献します。

実現に向けた 6つのVision

Vision.01 社会共創

大阪に根差した日本で最大規模の公立大学として、行政および各種
コミュニティ、産業界との連携を強め、大学の知を地域の様々な課
題解決のために活用し、人々の健康と福祉、そして文化的生活の向
上に貢献します。

Vision.02 教育

高度な専門性と広い学際性の両面から物事の本質を問う力と課題
を解決する力を有し、他者と協働しながら未来社会をデザインで
きる人を育てます。

Vision.03 研究

学理の探究を核とした世界水準の基礎・応用研究、学際研究を推
進し、国際競争力の高い大学を目指すとともに、社会課題の解決
に挑戦します。

Vision.04 医療

最先端の医学的知見を生かし、医療分野を先導する医療人を育て
るとともに、患者本位の良質な医療を提供することで、持続可能
な社会の実現に貢献します。

Vision.05 国際協働

国際教育・研究ネットワークの構築を通じて、国際的な相互理解
を進めることのできるグローバルリーダーの輩出と知の循環を促
進し、地球規模の課題解決に貢献します。

Vision.06 ガバナンス

学長のリーダーシップの下、多角的な財務基盤の構築と戦略的な
資源の配分を推進することで、大学運営体制を革新します。